

基本目標6 職業生活と家庭生活との両立の推進

施策目標1 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

NO	ページ	事業名	施策の概要	基準年実績（平成25年度）	事業目標（平成31年度）	平成27年度実績状況	実績評価	平成28年度の取り組み状況	担当課
1	119	企業の子育て参加の推進	子育てに積極的に参加できるように企業に対し普及・啓発を行います。情報発信については、チラシ等の配布や市のホームページ、フェイスブック、ツイッター等を活用するとともに、人材養成関連のセミナー等を開催します。	勤労対策協議会等の事業主等に対し、意識啓発を実施。「仕事と家庭を考える月間」ポスター掲示、チラシの配付	継続して実施	市内の事業所に対し、いきいき職場で元気な社会セミナーを開催し、意識啓発を実施。イクメンや、仕事と子育ての両立支援に係る各種チラシの配布及びポスターの掲示並びに市HP掲載。	A	市内の事業所に対し、いきいき職場で元気な社会セミナーを開催し、意識啓発を実施する予定。イクメンや、仕事と子育ての両立支援に係る各種チラシの配布及びポスターの掲示並びに市HP掲載。	産業政策課
2	119	事業所に対する育児休業制度の普及・啓発	育児と仕事の両立が可能な職場環境を創出するよう育児休業制度の普及・啓発を行います。情報発信については、チラシ等の配布や市のホームページ、フェイスブック、ツイッター等を活用するとともに、人材養成関連のセミナー等を開催します。	勤労対策協議会等の事業主等に対し、チラシの配布による意識啓発を実施	継続して実施	市内の事業所に対し、市HPへの掲載や、チラシの配布、ポスター掲示による情報発信を行い、意識啓発を図った。	A	市内の事業所に対し、市HPへの掲載や、チラシの配布、ポスター掲示による情報発信を行い、意識啓発を図る。	産業政策課
3	120	育児休業の取得促進と整備	育児休業の取得及び整備などについて設定した目標値の達成に向けて、事業主などに対して意識の啓発を実施します。情報発信については、チラシ等の配布や市のホームページ、フェイスブック、ツイッター等を活用するとともに、人材養成関連のセミナー等を開催します。	勤労対策協議会等の事業主等に対し、チラシの配布による意識啓発を実施	継続して実施	市内の事業所に対し、市HPへの掲載や、チラシの配布、ポスター掲示による情報発信を行い、意識啓発を図った。	A	市内の事業所に対し、市HPへの掲載や、チラシの配布、ポスター掲示による情報発信を行い、意識啓発を図る。	産業政策課
4	120	父親の子育て参加の促進【再掲】	父親が子育てに関心を持ち、家族全体で協力し子どもを産み育てて行くために男性の子育て参加を推進します。	保育所の行事等の参加呼びかけ、桐生で子育てを楽しむためのガイドブック等の作成・配布	継続して実施	桐生市イクメン・プロジェクト推進チームが作成した子育てガイドブック等の配布を行った	A	桐生市イクメン・プロジェクト推進チームが作成した子育てガイドブック等の配布を行う	子育て支援課

施策目標2 仕事と子育ての両立のための基盤整備

NO	ページ	事業名	施策の概要	基準年実績（平成25年度）	事業目標（平成31年度）	平成27年度実績状況	実績評価	平成28年度の取り組み状況	担当課
1	121	延長保育事業の推進【再掲】	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育所や認定こども園（保育部分）において保育を実施する事業です。	利用実績（延べ人数）：704人 実施か所数：私立保育所全25か所	市内のすべての公立保育所・私立保育所・認定こども園（保育部分）で実施	利用実績（実人数）：1,082人 実施か所数：公立保育所全4か所・私立保育所全24か所・私立認定こども園2か所	A	公立保育所全4か所・私立保育所全24か所・私立認定こども園2か所で実施	子育て支援課
2	121	休日保育事業の推進【再掲】	日曜日や祝日において保護者の勤務などによって保育の欠ける児童を保育します。	利用実績：733人 実施か所数：私立保育所2か所	私立保育所3か所で実施	利用実績：595人 実施か所数：私立保育所2か所	A	私立保育所2か所で実施	子育て支援課
3	121	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の充実【再掲】	保護者が労働などにより昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後に小学校の余剰教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業です。	市内の全小学校（17小学校）27クラブで実施	市内のすべての小学校で実施 ※各放課後子供教室と一体的に実施	市内の全小学校（17小学校）27クラブで実施 夏休みにおける利用申込者数：1,292人 年間利用児童数：1,071人	A	市内の全小学校（17小学校）27クラブで実施 夏休みにおける利用申込者数：1,578人 年間利用児童数：1,200人（見込み）	子育て支援課
4	122	ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）の推進【再掲】	乳幼児と小学生の育児などの援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者を会員として、両者の相互援助活動に関する連絡、調整を行うことにより、地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、病児・病後児の預かり、早朝・夜間等の緊急の預かりなど多様なニーズへの対応を図ることを目的とする事業です。	年間利用回数：1,373回 ※病児・緊急対応強化事業は実施していない	病児・緊急対応強化事業を実施し、すべての利用希望に対応できる体制を整備します。	年間利用回数：1,177回（育児分）	A	年間利用回数：1,300回（見込み） 病児・緊急対応強化事業については、今年度中に体制を整備し、実施できるように取り組んでいる。	子育て支援課